

2024年9月2日

各位

会社名 GMOメディア株式会社
代表者 代表取締役社長 森輝幸
(コード番号 6180 東証グロース)
問い合わせ先 常務取締役 石橋正剛
管理部門統括
TEL 03-5456-2626

2024年12月期 第2四半期決算 質疑応答集 (2)

2024年8月6日に公表した当社の2024年12月期 第2四半期決算に関し、当社で想定していました質問および公表以降に株主様、投資家様などの方々から頂戴したお問合わせ、感想につきまして、その内容と回答を以下の通りお知らせいたします。なお、ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております。

【投資計画について】

Q：例年上半期に業績が集中することは理解していますが、前年同期と比較しても特に利益の進捗が良いように思えます。業績予想の達成確度は高いと存じますが、下期は何か投資等を予定しているのでしょうか。

A：広告ゲーム事業や、GMOビューティー社の成長が、利益の進捗を後押ししています。下期では、注力分野を中心に、引き続きシステム開発などへの投資を行っていく予定です。

【M&Aについて】

Q：今回趣味なびのM&Aを実施されましたが、ねらいと今後の展開について詳しく教えてください。

A：趣味なびは全国の趣味教室やワークショップさがしの代表的プラットフォームであり、当社のオンラインプラットフォームとの親和性が非常に高いと考えられたため、この度の株式取得にいたしました。趣味なびの先生のコンテンツ提供に「コエテコカレッジ byGMO」を利用してもらう事により、オンラインでバリエーションを持った展開が可能になるため、既存の先生に加えて新たな先生の獲得が可能になり、厚みと広がりを持った事業展開が可能になると見込んでおります。

また、訪日観光客と日本文化の先生とのマッチング事業も検討しており、今後大きな成長が見込まれるインバウンド市場への展開も検討しています。

【資金について】

Q：今後のキャッシュ使い道について教えてください。

A：この度の趣味なびの株式取得同様、投資育成事業として位置付けられる事業・サービスへのM&A等も視野に、効果的な資金投下をしてまいります。業績拡大に効果的な資金の利用を検討してまいります。

【新サービスについて】

Q：コエテコ Study by GMOについて、高等学校の「情報Ⅰ」のみを対象として始めた理由を教えてください。
また、対象となる教育機関や科目はいつ頃を目途に拡大していく見込みでしょうか。

A：「情報Ⅰ」はプログラミングの基礎となる情報デザインを扱う科目であり、当社のビジネスとの関係や、科目に対する理解が深いことから、まずは「情報Ⅰ」を対象科目として選定いたしました。2025年4月以降に予定する有償化以降、他科目や高等学校以外への展開も今後検討してまいります。

以上